

技術名称：OS フープクリップ

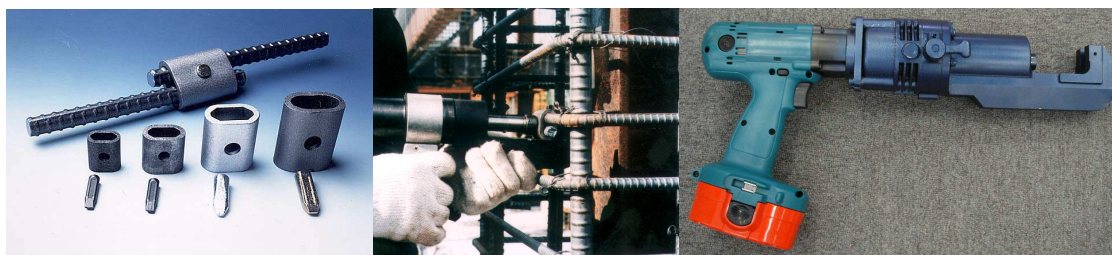
(副 題) 機械式鉄筋継手

1. 技術の概要

「OS フープクリップ」は鉄筋の重ね部に長円形の鋼管中央に貫通孔を設けたスリーブを配置し、その中央部にくさび型のウェッジを油圧式圧入機により圧入する機械式鉄筋継手で、せん断補強鉄筋、帯鉄筋、中間帯鉄筋、スターラップ、配力鉄筋に使用し、現行の示方書で規定される耐震性を必要とする構造物にも適応することができる。

また、熟練工を必要とせず信頼性の高い継手を設けることができ、施工の省力化や配筋作業の簡略化が図れる。

写真-1に「OS フープクリップ」の施工状況と部品および圧入機を示す。



部品 (スリーブ・ウェッジ)

施工状況

圧入機

写真-1 「OSフープクリップ」の施工状況と部品および圧入機

2. 審査証明の結果

「OSフープクリップ」は、下記の性能を有することが確認された。

◆力学的性能

(1) 継手強度

せん断補強鉄筋、帯鉄筋、中間帯鉄筋、スターラップ、配力鉄筋に使用する鉄筋継手として所要の強度を有していることが確認された。

(2) 柱部材の耐震性能

耐震性能を必要とする柱部材において、帯鉄筋の継手にOSフープクリップを用いたRC部材と、継手のない従来工法と比較して、現行の示方書で規定される耐震性能を有していることが確認された。

(3) 中心圧縮荷重に対する拘束効果

帯鉄筋の継手にOSフープクリップを用いた柱は、鋭角フックを用いた柱部材と比較して、最大荷重を越え、軸方向鉄筋が座屈し、コアコンクリートが破壊するまで、同等もしくはそれ以上の変形性能を有することが確認された。

(4) 梁部材の性能

スターラップの継手にOSフープクリップを用いた部材と継手を用いない部材を比較して、耐力、変形性能、ひび割れ状況等の力学的特性が同等であることが確認された。

◆継手の適応性

JIS G 3112に適合した異形鉄筋の継手としての適応性を有することが確認された。

◆施工性

OSフープクリップは、フレア溶接継手と比較して、継手加工数量・その他の施工性について同等以上の性能を有することが確認された。

3. 技術の適用範囲

◆適応する異形棒鋼

鉄筋コンクリート異形棒鋼（JIS G 3112）で、下記に示す呼び名および種類とする。

呼び名	D13、 D16、 D19
種類	SD295 (A、B)、 SD345

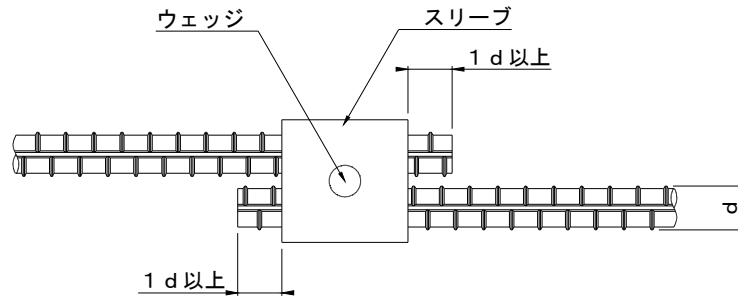
◆継手使用部位

せん断補強鉄筋、帯鉄筋、中間帯鉄筋、スターラップ、配力鉄筋の継手。
ただし、疲労繰り返し荷重の生じる梁、床板の配力鉄筋に用いないこと。

◆継手位置

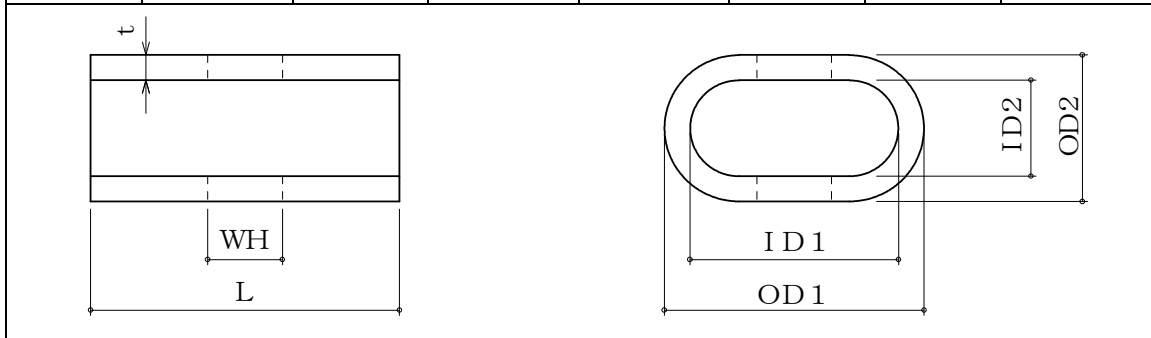
本継手は軸方向鉄筋に対する適用を想定していないので、やむを得ない場合は全数継手としてよい。ただし可能であれば継手位置をずらすのがよい。

4. 各部の名称と形状寸法



◆スリーブ寸法

鉄筋 呼び名	スリーブ長 L	長辺外径 OD1	長辺内径 ID1	短辺外径 OD2	短辺内径 ID2	肉厚 t	孔径 WH
D13	40.0	39.0	30.0	24.6	15.6	4.5	10.2
D16	60.0	46.3	36.3	29.0	19.0	5.0	14.8
D19	70.0	56.5	44.5	34.0	22.0	6.0	16.8



◆ウェッジ寸法

鉄筋 呼び名	ウェッジ長 L	ウェッジ径 D	L1	形状・寸法
D13	37.0	10.0	12.0	
D16	43.0	14.0	10.0	
D19	48.0	16.0	10.0	

5. 主な実績

年 月	工事名	サイズ
昭和59年 04月	本州四国連絡橋公団 与島高架橋	D13, D16
平成13年 03月	九州新幹線宇津野	D13, D16
平成14年 01月	町道更新3号支線更新4号橋架換工事	D19
平成14年 05月	箕面トンネル	D19
平成16年 03月	平成14年度国道2号二俣瀬橋側道路下部外工事	D19
平成21年 01月	美濃山低区配水池改修工事	D10, D13
平成21年 06月	一般国道275幌加内町平和高欄補修外一連工事	D13
平成21年 10月	横浜火力南線No14鉄塔	D16
平成21年 12月	東京国際空港D滑走路	D13
平成22年 01月	福島市新庁舎東棟建設本体工事	D13
平成22年 03月	丹羽郡大口町用水補強工事	D13
平成22年 04月	姫田Aランプ高架橋	D13, D16
平成23年 04月	調布連続立体交差	D16
平成24年 10月	胆沢ダム	D16
平成25年 09月	多賀城駅	D13

6. 審査証明有効期間

平成27年3月31日～平成32年3月30日

7. 技術保有会社およびお問い合わせ先

岡部株式会社 技術開発部

〒130-0002 東京都墨田区押上2-8-2

TEL : 03-3624-6201

8. 審査証明実施機関

一般財団法人 土木研究センター

9. 審査証明年月日

平成17年3月31日

平成22年3月31日 内容変更・更新

平成27年3月31日 更新